

新宿駅周辺防災対策協議会主催 講習会（トレーニング）

現地本部運営講習会

～ゲーム形式で学ぶ、現地本部の運営～

鈴木 光

減災アトリエ主宰
（一社）減災ラボ代表理事
防災図上訓練指導員



本日の流れ



時間	(分)	内容
13:30	5	開会の挨拶
13:35	5	講習会の目的
13:40	20	はじめに 新宿ルール実践のための行動指 西口現地本部の役割 新宿駅現地本部運営マニュアルについて
14:00	10	ゲームの進め方の説明
14:10	90	ゲーム（場面1～場面3（30分*3））
15:40	10	休憩
15:50	30	ふりかえりと共有
16:20	10	まとめ

1

目的



- 西口現地本部をモデルとして「新宿ルール実践のための行動指針」に基づく現地本部の運営をゲーム形式で疑似体験する。
- 西口現地本部の役割、災害対応、各種情報の取扱方法の実際や課題を共有する。
- 新宿駅現地本部運営マニュアル【西口現地本部版】を検証する。

2

ゲームの進め方（1）



- 地震により滞留者が大量に発生した新宿駅界隈を想定し、3つの場面を設定しました。
- 3つの場面ごとに西口現地本部メンバーになったつもりで、どのような対応をするか、判断で悩ましいこと、解決策などについて災害対応カードゲーム教材「クロスロード（西口現地本部編試作版）」を用いてディスカッションします。
- 各班で進行役（1名）、記録役（2名）、読み上げ役（1名）、発表役（1名）を決めてください。

3

クロスロードとは



- 災害対応カードゲーム教材「クロスロード」は、大地震の被害軽減を目的に文部科学省が進める「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」の一環として開発されたもので、2004年7月に、最初となる「神戸編・一般編」が完成しました。
- 災害対応カードゲーム教材「クロスロード」は、カードを用いたゲーム形式による防災教育教材です。
- ゲームの参加者は、カードに書かれた事例を自らの問題として考え、YESかNOかで自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換を行いながら、ゲームを進めていきます。

【目的】

- ① 災害対応を自らの問題として考え、また、様々な意見や価値観を参加者同士共有すること
- ② 災害が起こる前にできることを考えること
今回は西口現地本部編（試作版）を体験いただきます！



4

ゲームの3つの場面



場面1 西口現地本部が立ち上がり、地域事業者が数名参集しています。西口現地本部と地域事業者はどのようにして情報をやりとりしたらよいと思いますか？

場面2 滞留者が避難場所の新宿中央公園に誘導され始めています。あと数時間後に豪雨予報が！他の施設に避難誘導を開始しますか？

場面3 ビルBから毛布が不足していると西口現地本部に連絡がありました。不足している毛布をどのように支援しますか？

5

災害時の時系列イメージ（動画）



新宿駅周辺防災対策協議会
平成28年度新宿駅西口地域地震防災訓練

西口現地本部訓練

2016年11月10日（木）

6

災害時の時系列イメージ



- 混乱を抑える
- 身の安全を確保する

- 行き場のある滞留者を待機させる
- 行き場のない滞留者を避難場所等（中央公園）に誘導し、待機させる

- 行き場のある滞留者を引き続き滞在させる
- 行き場のない滞留者を避難場所等（中央公園）から一時滞在施設に誘導し、滞在させる

- 滞留者を利用可能な交通機関で帰宅させる

7

前提条件



- 平日の午後に、23区内で最大震度6弱、新宿区内で5強の地震が発生
- 電車、バス等の公共交通機関は運行停止
- 都内の一部で停電・断水
- 固定電話、携帯電話は使えるが、輻輳状態で不安定
- 新宿駅周辺には数万人規模の滞留者が発生

8

場面1 西口現地本部参集直後



- 自社ビルの自衛消防活動を終え、任意で参集できる事業者が工学院大学2階の西口現地本部に参集しました。
- 他には、区職員と工学院大学職員がいます。
- 参集しているメンバーで当座の役割分担を決めました。

9

場面1 西口現地本部参集直後



あなたは・・・情報収集発信班（ビルC）

地震が起き、自社ビルCの自衛消防活動が落ち着いてから西口現地本部に駆けつけました。本部には、同じように駆けつけたビルAとビルBの社員が1名ずつ、区職員（新宿区帰宅困難者対策班）1名と、工学院大学の職員1名がいます。

あなたの携帯にビルCの社員から電話がかかってきました。「ビルCはもともとビルにいた滞留者でエントランスはもういっぱいだ。これからくる滞留者をどこに誘導したらいいか教えて欲しい。」ほぼ同時に、ビルAやビルBからも同様な相談がきています。

一方で、西口現地本部には、新宿区を通して鉄道情報、ライフラインの被害情報、医療施設情報などが入ってきています。

現時点で西口現地本部にある情報伝達手段は以下のとおりです。

- ・新宿区災害対策本部—西口現地本部（防災行政無線）
- ・西口現地本部—東口現地本部、新宿中央公園（防災行政無線）
- ・工学院大学地下のサイネージ

10

場面1 ディスカッション（30分）



以下について考えてみましょう。
付せんに各自書き出してください。

- Q1 西口現地本部から地域事業者伝えてもらいたい情報（地域事業者として知りたい情報）はありますか？
- Q2 現在、「震災時連絡先（電話番号、担当部署、担当者氏名）」を整備中です。名簿をどのように活用しますか？
- Q3 今後整備してほしい通信連絡手段はありますか？
- Q4 実際、あなたの事業所から西口現地本部に誰か参集できると思いますか？
- Q5 事業者が参集できるようにするためのアイデアや意見があれば教えてください。

11

場面2 現地本部と中央公園の連携



- 買い物客や商談できていたビジネスマンなどはそれぞれのデパートやビルで残留しています。
- 路上の観光客などの行き場のない滞留者は、サイネージ等で新宿中央公園に誘導され、待機しています。

12

ゲームの進め方 (2)



- 読み上げ役は配布された問題を読み上げます。
- 各自 **YES** か **NO** かを決めたら、答えがわからないよう、カードを裏返し、一斉に表に返してください。
- 多数派が1ポイント、1つしかない回答の方に5ポイント加点されます。
- 一人ずつ全員、なぜその答えにしたのかを付せんに書き出して、ワークシートに貼り付けてください。

13

場面2 現地本部と中央公園の連携



あなたは・・・本部長

中央公園管理者から「あと数時後に豪雨予報がでている。屋外の中央公園で滞留者をこれ以上受け入れないで、はやめにどこかの施設へ避難誘導したほうがいいのではないかと防災行政無線で連絡が入りました。他の施設に避難誘導をするべきだと思いますか？

YES すぐに他の施設に避難誘導をするべき

NO とりあえず中央公園での受け入れを続ける

14

場面2 ディスカッション (30分)



以下について考えてみましょう。
付せんに各自書き出してください。

Q1 **YES** にした場合の課題、**NO** にした場合の課題について考えてみてください。

Q2 日頃、気象情報はどのような手段やツールで入手していますか？

Q3 地域事業者として、滞留者を避難場所等へ誘導する時にどのようなツールがあれば積極的に協力できると思いますか？

15

場面3 物資のマッチング



	日時	時刻	江田 者数	受
1	淀橋市場	可能	16:00	-
2	総合芸術高等学校	可能	16:00	-
3	東京都庁第一本庁舎	可能	16:00	-

- ビルによっては、滞留者で満杯になっているところもあり、体調不良になっている人がいるかもしれません。
- 鉄道、バスは再開のめどが立たないので、引き続き施設に滞在しつづけないといけない状況です。
- 日も暮れはじめ、屋外の中央公園から室内の都庁や民間の一時滞在施設に人が移動しはじめています。

16

場面3 物資のマッチング



あなたは・・・運営支援班

すでに滞留者を相当数受け入れてくれているビルBから毛布を融通してほしいと相談がきました。

工学院大学には毛布はまだ余っているとのことですが、工学院大学にもこれからまだ滞留者がくるかもしれません。工学院大学の毛布をビルBに融通しますか？

YES 工学院大学の毛布をビルBに融通する

NO 工学院大学の毛布をビルBに融通しない

17

場面3 ディスカッション (30分)



以下について考えてみましょう。
付せんに各自書き出してください。

Q1 **YES** にした場合の課題、**NO** にした場合の課題について考えてみてください。

Q2 物資や人材（専門家、ボランティア等）のマッチングを行う時に、どんなやり方が効果的だと思いますか？

Q3 マッチングをする時の判断のポイントは？

18

ふりかえり



場面	班 A		班 B		班 C	
	YES	NO	YES	NO	YES	NO
2 現地本部と中央公園の連携						
3 物資のマッチング						

19

ふりかえり (共有)



●まとめ (10分)

発表役の方を中心に、各場面でどんな結果であったか、悩ましかった点、対応策などについて各班の発表する要点をまとめてください。

●発表 (15分)

1班 **5** 分* 3班

●質疑応答 (10分)

お疲れさまでした



新宿防災WEEK2017 2017.11.6~11.22

(参考) 震災時連絡先 (依頼中)



29 新宿区防災協議会 17号
平成29年10月6日
29 新宿区防災協議会 875号
平成29年10月6日

新宿区防災協議会
西口地域部員及び関係者 各位

新宿区防災協議会
部長 高森 光平
新宿 区 長
吉住 健

「新宿区周辺防災協議会西口地域部会」震災時連絡先の収集について

秋意の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、新宿区周辺防災協議会西口地域部会では、各種講習会、訓練等を通じて、震災発生時における西口見地本部設置・運営について体験訓練を進めております。
つきましては、震災発生時、協議会全体の震災時連絡先の収集について、下記のとおりご依頼させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

記

- 1 目的
震災発生時、西口見地本部設置・運営に係る協議会西口地域部会員の震災時連絡先収集
- 2 理由・用途
新宿区西口地域の混乱を回避するため、区から協議会西口地域部会員等へ見地本部の設置の要請・協力依頼、緊急を要する情報の連絡等に使用する。
- 3 内容
震災時連絡先電話番号、担当部署、担当者氏名(敬称記載)等
- 4 回答先
別紙に記入の上、メールまたはFAXにて新宿区防災協議会事務局(4-FB)に送付
- 5 その他
本件の用途について、今後運用の拡充等検討がある場合は、西口地域部会にて協議します。

<新宿区周辺防災協議会事務局>
新宿区危機管理担当部危機管理課危機管理係 小林(良) 行
TEL: 03-3273-4590 FAX: 03-3209-4069
E-mail: bosai@city.shinjuku.lg.jp

新宿区危機管理課 小林(良) 行
FAX:3209-4069 E-mail:
bosai@city.shinjuku.lg.jp

※ 月 日(月) までにご返信をお願いいたします。

西口地域部会震災時連絡先回答用紙

平成29年 月 日()依頼の西口地域部会震災時連絡先の収集について、下記のとおり回答します。

震災時連絡先 電話番号: _____

震災時対応担当部署名 _____

震災時対応担当者氏名 _____

役職: _____ 氏名: _____

役職: _____ 氏名: _____

平成29年 月 日

(参考) エリア災害対応支援アプリ (開発中)



地震情報

エリア災害対応支援アプリケーション (一画面)

現在のフェーズ: ● 発生 ● 残留・退避 ● 滞在 ● 帰宅

行動指針 鉄道運行情報 医療機関情報 一時滞在施設情報 地震情報 気象情報

TOP > 地震情報

簡易地震情報 登録地直近: 10時0分 江東区: ○: 震度6.6 (最大) 新宿区: (情報なし)

地震情報



> 行動指針とは > 設定

エリア災害対応支援アプリケーション (一般ユーザ)

現在のフェーズ: ● 発生 ● 残留・退避 ● 滞在 ● 帰宅

行動指針 鉄道運行情報 医療機関情報 一時滞在施設情報 地震情報 気象情報

TOP > 地震情報

簡易地震情報 登録地直近: 10時0分 江東区: ○: 震度6.6 (最大) 新宿区: (情報なし)

地震情報



> 行動指針とは > 設定

(参考) エリア災害対応支援アプリ (開発中)



行動指針

エリア災害対応支援アプリケーション (一般ユーザ) > ログアウト > 新宿マップ

現在のフェーズ: ● 発生 ● 残留・退避 ● 滞在 ● 帰宅

行動指針 | 鉄道運行情報 | 医療機関情報

一時滞在施設情報 | 地震情報 | 気象情報

TOP > 行動指針

簡易地震情報 | 登録地直近 | 10時0分 | 江東区: ○○: 震度6.6 (最大) | 新宿区 (情報なし)

行動指針

身の安全の確保
落下物等から身を守り、安全な場所で待機する
むやみに移動せず、非常放送等の指示に従い落ち着いて行動する

周囲の人との協力
声を掛け合い、けが人の救護などできることを行う

駅周辺の混乱の防止
滞留抑制区域には近づかない

> 行動指針とは > 設定

パソコン画面

スマホ画面

(参考) エリア災害対応支援アプリ (開発中)



鉄道運行情報

エリア災害対応支援アプリケーション (一般ユーザ) > ログアウト > 新宿マップ

現在のフェーズ: ● 発生 ● 残留・退避 ● 滞在 ● 帰宅

行動指針 | 鉄道運行情報 | 医療機関情報

一時滞在施設情報 | 地震情報 | 気象情報

TOP > 鉄道運行情報

簡易地震情報 | 登録地直近 | 10時0分 | 江東区: ○○: 震度6.6 (最大) | 新宿区 (情報なし)

鉄道運行情報

運行中: 11路線、停止中: 0路線、確認中: 1路線

路線名 | 運行情報

JY	山手線	確認中
JC	中央線	運行中
JB	中央総武線	運行中
JA	埼京線	運行中
KO	京王線	停止中
OH	小田急線	停止中
SS	西武新宿線	運行中
SS	京王新線	運行中
M	丸ノ内線	確認中
F	副都心線	運行中
E	大江戸線	運行中
S	新宿線	運行中

> 行動指針とは > 設定

パソコン画面

スマホ画面

(参考) エリア災害対応支援アプリ (開発中)



一時滞在施設情報

エリア災害対応支援アプリケーション (一般ユーザ) > ログアウト > 新宿マップ

現在のフェーズ: ● 発生 ● 残留・退避 ● 滞在 ● 帰宅

行動指針 | 鉄道運行情報 | 医療機関情報

一時滞在施設情報 | 地震情報 | 気象情報

TOP > 一時滞在施設情報

簡易地震情報 | 登録地直近 | 10時0分 | 江東区: ○○: 震度6.6 (最大) | 新宿区 (情報なし)

一時滞在施設情報

種別	施設名称	受入状況	電気	水道	通信	トイレ	マップリンク
1 公共	淀橋市場	確認中	●	●	●	●	> MAP
3 公共	東京都庁第一本庁舎	受入中	●	●	●	●	> MAP
4 公共	東京都庁第二本庁舎	受入中	●	●	●	●	> MAP
5 公共	東京都議会議事堂	受入中	●	●	●	●	> MAP
6 民間	新宿区税事務所	閉鎖	●	●	●	●	> MAP
11 民間	区立角筈区民センター	閉鎖	●	●	●	●	> MAP
12 民間	新宿野村ビル	受入不可	●	●	●	●	> MAP
13 民間	損保ジャパン日本興亜本社ビル	閉鎖	●	●	●	●	> MAP
14 公共	工学院大学	受入中	●	●	●	●	> MAP
16 公共	相互住宅(新宿第一生命)	受入中	●	●	●	●	> MAP
17 民間	新宿NSビル	受入中	●	●	●	●	> MAP
18 民間	新宿モリス	受入中	●	●	●	●	> MAP

> 行動指針とは > 設定

パソコン画面

スマホ画面

(参考) エリア災害対応支援アプリ (開発中)



医療機関情報

エリア災害対応支援アプリケーション (一般ユーザ) > ログアウト > 新宿マップ

現在のフェーズ: ● 発生 ● 残留・退避 ● 滞在 ● 帰宅

行動指針 | 鉄道運行情報 | 医療機関情報

一時滞在施設情報 | 地震情報 | 気象情報

TOP > 医療機関情報

簡易地震情報 | 登録地直近 | 10時0分 | 江東区: ○○: 震度6.6 (最大) | 新宿区 (情報なし)

医療機関情報

エリア	施設種類	施設名称	受入状況	マップリンク
1 新宿西口	災害拠点病院	東京医科大学病院	受入可	> MAP
2 新宿西口	災害拠点病院	大久保病院	受入不可	> MAP

> 行動指針とは > 設定

パソコン画面

スマホ画面